



おがわ

小川町イメージキャラクター

新登場

「星夢ちゃん」

路線バスで 小川町の 観光名所を巡る 秋の旅へ 出かけませんか。

T H E A U T U M N T R I P

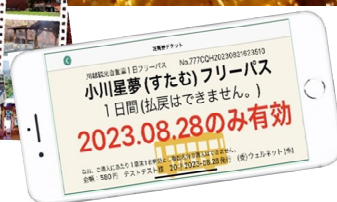


秋の小川町を便利に手軽に旅する1枚。

すたむ

小川星夢フリーパス

大人580円／小児290円 発売期間＝8月26日～11月30日



今度は、紙の切符に加えて、デジタルチケットが新登場。(大人券のみ)

※デジタルチケットはスマートフォンアプリケーション「バスモリ」のみでの発売です。

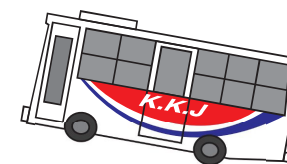
紙の切符は、小川町駅前観光案内所「むすびめ」／三代目清水屋小川町駅前店／川越観光自動車森林公園営業所で発売。

デジタルチケットアプリケーション
「バスモリ」二次元バーコードはこちらから→



お問い合わせは川越観光自動車株式会社 電話 0493(56)2001 <https://www.kawagoebus.jp/>





掲載の情報は令和5(2023)年6月15日現在の情報です。
変更となる場合もございます。お出かけ前には今一度
確認の上、バスを使って楽しい一日をお過ごしください。
※掲載の写真は全てイメージです

1月 普光寺火渡り修業



毎年1月3日の火渡り修行は、くすぶっている火の上を素足で渡る荒行で、新年の多幸を祈って挑戦します。

場所：普光寺 15

1月 楮かしき



楮(こうぞ)かしきとは、和紙の原料となる楮を蒸して木と皮を取りやすくするための伝統的な作業で、冬の風物詩ともなっています。小川町では「かずかしき」とも呼ばれます。

場所：小川町和紙学習体験センター 7

2月 酒蔵まつり (旧：酒造めぐり)



小川町は良質の水と造り酒屋に適した気候から、古くから関東灘の異名を持った名産地です。蔵の見学や試飲だけでなく、グルメも楽しめるイベントで、無料シャトルバスも運行します。
※開催時期については、別途お知らせください。

場所：小川町内各地(シャトルバスあり)

3月 カタクリまつり



3月、この一帯の自生地には薄紫色のカタクリの花が咲き誇ります。地元住民等の手により手入れが行われ、昔の里山風景が蘇り、今では一面美しいカタクリとニリンソウの群生地になりました。

場所：西光寺駐車場周辺 10

4月 下里さくら祭り



平成23年(2011)に廃校となった旧小川町立小川小学校下里分校。校庭には今尚桜が毎年咲き誇り訪れる人々を魅了しています。

場所：旧下里分校 13

6月 オオムラサキ放蝶会



地元有志によって育てられた国蝶のオオムラサキを放蝶する催しで、貴重な生物が生息可能な環境を守っていきけるよう知ってもらい取り組みとして行われています。

場所：カタクリとオオムラサキの林 8

7月 小川七夕まつり



小川和紙を使い造られた絢爛豪華な竹飾りは、小川和紙の普及と啓発を願って始まったものです。小川和紙をふんだんに使った七夕飾りが見どころとなっています。

場所：小川町役場周辺 4 5 など



11月 小川町商工祭



商工祭は地域商工業者による商品や製品の販売を行い、消費者とのふれあいを通じて郷土愛の醸成や地場産業の振興と魅力あるまちづくりの場とすることを目的に開催しています。

場所：小川町役場周辺 5 など

12月 小川和紙マラソン大会



師走の小川町を駆け抜けるマラソン大会です。

場所：小川町内



PICK UP!

オーガニックビレッジ宣言



オーガニックビレッジ宣言とは、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村が宣言するものです。小川町でも令和5年5月に埼玉県内で初めて宣言しました。

小川町では、昭和40年代中頃から下里地域を中心に有機農業が営まれ、食の安全・安心はもとより循環型の農業として実践されてきました。

その取組に共感し、同地域で就農した農業者を中心に栽培技術の実証や創意工夫を重ね年々有機農業の取組を拡大し、現在では町内全域に広がりました。埼玉県内でも有数の有機農業が盛んな地域となっています。

